



# 起業家フェリックスは12歳

ノリス作 千葉茂樹訳 あすなろ書房

母さんへのバースデーカードを買いにいったフェリックス。お金がたりなかったで、絵が上手な友達のものから、自作のカードをとりこんだディスクを借りた。モーターは、必要なだけプリントアウトしていいといってくれた。すてきなカードに母さんは大よろこび。それを見たおばあちゃんも自分用にほしがった。プリントしてわたすと、いらないうのにお金をおしつけてきた。週が明け、カードをほしがる人がつきつきとあらわれた。これは、ビジネスになるんじゃないかな？

